

夢への架け橋

学校通信 文責 工



第3学年修了式

今年度3年生の修了式は、1・2年生も参加して行いました。学年代表の芋生陸人君が、成長したと言える3年間であったと堂々と発表

しました。特に、代議員や入試への挑戦をあげ、「準備してきたことで、自信を持って臨めた」「大きな達成感があった」と何事にも挑戦できるようになった自分の成長を振り返りました。校長からは、将来の夢や目標に向け、一步を踏み出した生徒に、「みんなが限りない可能性を持っている。可能性を信じる限り、それは手の届くところのある」とエールを送りました。

3年生を送る会

修了式に引き続き、「3年生を送る会」

が開催されました。卒業式に参列できない1・2年生が「3年生との時間を過ごしたい」「3年生に感謝の気持ちを伝えたい」と生徒会が企画運営を行いました。3年生の松本絆君が、お礼の言葉とともに、「あっという間に過ぎ去った3年間だったが、多くの経験が思い出になった。周りの支えに感謝したい。」と話し、1年生には、「先輩となるが3年生を支える心構え」、2年生には、「学校のリーダーとしての信頼と期待」を伝えてくれました。

1・2年生がお別れの歌「ハルカ」を合唱し、「3年生がいない生活は不安だが、3年生の姿をいつまでも追いかけていきたい」と決意を表しました。その後、3年生が「友～旅立ちの時～」で3年間の思いを伝えました。会場全体が柔らかくて温かい空気に満ち溢れていました。



【山鹿中学校HP】